



2022年11月7日

各 位

会 社 名 gooddays ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 小倉 博
(コード番号：4437 東証グロース)
問合せ先 グループ経理財務部長 小室 佑介
(TEL. 03-5781-9070)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期第2四半期累計期間連結業績予想数値の修正 (2022年4月1日～2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A) (2022年5月13日発表)	百万円 3,000	百万円 79	百万円 79	百万円 17	円 銭 5.05
今回修正予想(B)	3,091	296	299	199	59.34
増減額(B-A)	91	217	220	182	
増減率(%)	3.0	274.7	278.5	—	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2022年3月期 第2四半期)	2,828	109	123	74	22.12

2. 2023年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A) (2022年5月13日発表)	百万円 6,800	百万円 372	百万円 372	百万円 248	円 銭 73.67
今回修正予想(B)	6,600	460	464	308	91.49
増減額(B-A)	△200	88	92	60	
増減率(%)	△2.9	23.7	24.7	24.2	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	6,108	449	471	291	86.68

3. 修正の理由

2023年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、ITセグメントでは金融ビジネスの受注が堅調に推移し、また2022年3月期より開始したRedxサービスビジネスにおける最初の導入客先への開発が進捗し、業績へも一部寄与し始めております。暮らしセグメントではオフィスやレジデンスの高稼働率により、売上高は前回公表した業績予想を上回る見込みとなりました。

また、それぞれのセグメントにおける原価管理の強化及び、販管費や一般管理費の支出を抑制する仕組み作りにより、コスト削減に努めた結果、各利益においても前回の業績予想を上回る見込みとなりました。

通期の業績予想につきましては、現状における受注の見通しを精査し見積った結果、下半期につきましてはITセグメントの流通小売ビジネスにおいて「Redxクラウドサービス」の販売商品の入れ替え時期に関わる影響が当初の想定より出たこと、また暮らしセグメントのリノベーションビジネスにおけるリノベーション案件が政策的価格改定の影響もあり当初想定ほどに受注が伸びない見通しとなったことで、売上は当初予想を下回る見込みとなりました。一方で、プロジェクトの原価管理の強化等費用の削減に努めることで、各利益の数値は当初予想を上回る見込みとなりました。

今後の原価高騰の見通しが捉えづらいことなど業績動向を踏まえ、業績予想の修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上